【秋の会開催さる】 平成 29 年 9 月 26 日　麺処「かわべ」

9/26　麺処「かわべ」にて、"秋老虎「残暑」を元気に乗り切ろう"と 18 名の参加による秋の会が開催された。(大浦、服部、小西、寄川、稲永、高田、行實、高木、谷口、鳩宿、秋山、藤井、池田、野口、岩本、関(2 名)、福嶋) 体に悪い添加物を使わない人気の麺処ということもあり、最近の飲み会にしては多くのメンバーが集った。会は冒頭、大浦会長より短めの挨拶で始まった。(挨拶とスカートは、短めが良いという気遣いだろうか？)

そして、店の御主人の川辺君ではなく元 ANA 勤務だった川辺君の素敵な奥様から御挨拶があった。(気を遣ったな、川辺君。小西さんと鳩宿君は、起立して聴いていた。律儀だ!)

今回は、女性の参加が 4 名。池田、藤井と美形ぞろいで何やら相談中。
「そうそう、今年は銀杏が取れんとよ。」

秋山さんも東京から帰ってきて、親御さんの介護で忙しい中、よく出席してくれる。高田君も満足。

人の相談で忙しい服部君とタイからお役を終えて無事帰還した高木君。博多に居を構えるべく奔走中です。

山登りの案内人である行實君といつも飄々とした雑餉隈の仙人の様な谷口君のコンビ。

先ほどの律儀な鳩宿君と何やら顔がほころんでいる野口君。

なるほど、なるほど側に美人がおったのか。

酒の事なら俺に聞けとは稲永君、講釈はおまえに任すと寄川君。良き健脚コンビの二人です。

相変わらず笑顔が素敵な岩本君です。今回もヒョイと姿を現したね~。うどん屋で刺身とは豪華ばい。

関君は家族と一緒に登場です。相変わらず頭の中はクリアなれど、息子さんが心配して付き添いで参加です。

川辺君、稲永君、高木君達から日本酒やワインなどの差し入れがありワイワイと頂く。売り切れ寸前だよ。

名物のうどんは、あっという間になくなってしまった。旨かった。

最後にお店の二代目がご挨拶に来られた。親父さんにどこかが似ちょる。挨拶は、母親似で上手。

ここで、今回は開始時間が 15 時からと早かったので時間を間違えた瀬戸口君が登場です。よう来たねと大浦会長が歓迎の言葉をかけていた。

二次会は、言わずと知れた「オオトリ」です。大浦会長のご指名により、吟遊詩人:関君の詩の朗読で大いに盛り上がり、静かに秋の夜長が始まろうとしていた。にしても、よく空であれだけ滔々と詩えるなぁ〜、感服するよ。関詩人、未だ健在、これ如何に。

今回も、場所を提供してくれた川辺君に感謝をしながら大盛況のうちに解散となりました。ほんに博多は、美味いもんが食えて、あったかい仲間がいっぱいおる良かとこじゃ。他の処にいる貴殿、貴女、帰郷の際は是非声を掛けて下さいね。皆んな待っとるとよ。！！
次は、忘年会じゃ、ほんに忙しいのう。

福嶋記